

部活動指導基本方針

浪江町立浪江中学校

1. 指導目標

- (1) 共通の興味・関心を追求し、生涯学習の基礎としての趣味を養い、自己の生活を楽しく豊かにしていこうとする意欲と態度を養う。
- (2) 生徒が継続して努力できる継続力、課題を達成しようとする達成欲、困難な場面や機会を克服できる姿勢を育成することにより自主性や社会性を養い、個性の伸長を図る。
- (3) 部活動を通じて教師及び生徒相互の豊かな人間関係のあり方や協力心を育成する。

2. 重点指導事項

生徒一人一人が**自分の目標に向け、さらに技能の向上を目指し**、主体的に活動できるように、適切な援助・指導をするとともに、活動の成果を将来の生活に生かそうとする意欲や態度を養う。

3. 指導上の工夫及び配慮事項

- (1) 指導計画の作成に当たって
 - ① 生徒一人一人の趣味や特技が生かされるように、可能な限り生徒の希望を生かして部を設定する。
 - ② 定期的に活動計画を立案し、反省する場と時間を確保するとともに能率的な指導の工夫を図る。
- (2) 部活動を進めるにあたって
 - ① 活動計画の立案と反省の場において、負担過重にならない程度で生徒の参加を求め、生徒の意欲的・主体的な活動を促すようにする。
 - ② 常に生徒の活動を観察し、意欲的な活動と主体的な態度を養おうとしているかを評価し、適宜、適切な指導を加えるようにする。
 - ③ 教師の負担過重にならないように実情・実態に応じて実施する。
- (3) その他
 - ① 部活動は、一年間を通して実施する。
 - ② 学期中の平日は、授業終了後からスクールバス発車時刻までを活動時間とする。

| | |
|------------|----------------|
| スクールバス発車時刻 | 4月～10月：17：30 |
| | 11月・2～3月：17：00 |
| | 12月～1月：16：40 |
 - ③ 土曜日・日曜日等の休日の活動については、練習時間は1日3時間以内にする。
 - ④ 長期休業中は、事前に活動計画を作成し活動する。
 - ⑤ 学期中の月曜日と土曜日・日曜日のどちらかを休養日とする。ただし、大会等の場合は活動を行うが、その際は別の日を休養日とする。
 - ⑥ 長期休業中の土曜日・日曜日は休養日とする。ただし、土・日に大会・練習試合等がある場合は、別の日を休養日とする。練習時間は1日3時間以内にする。
 - ⑦ 特設部の活動については、活動計画や大会参加候補生徒を校長、部活動顧問に提示し、生徒及び保護者の承諾を得て行う。